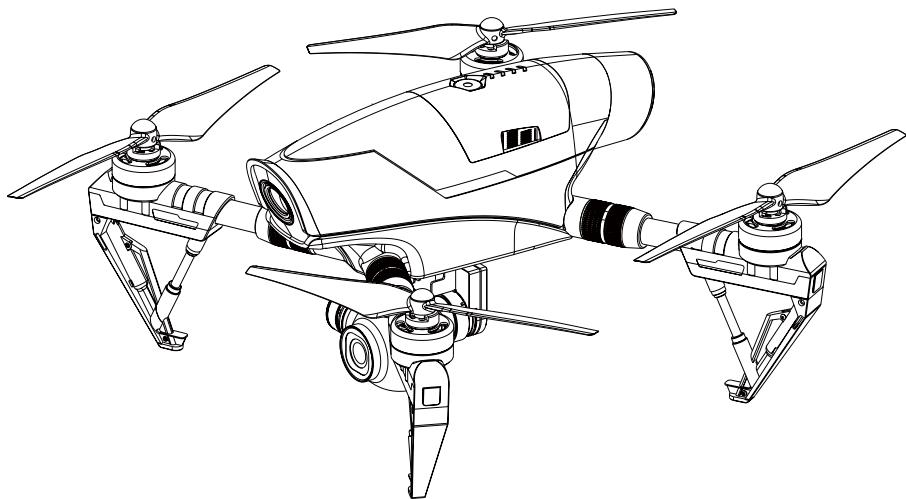


MOLA

TOURIST 1

INSTRUCTION MANUAL

日本語取扱説明書



HiTEC
MULTIPLEX®

Nine Eagles®

初めに必ずお読みください (本製品を確実に飛行させる為の重要な注意点です)

《重要》

飛行しない状態で機体の電源を 30 分以上 ON にしたままにするとカメラ内蔵の RF 回路の温度が上昇して電子部品を傷める恐れがあります。飛行中はローターブレードの気流により冷却されますので安心してお使いいただけます。

1.GPS モードは上空が広く開けた場所で行ってください。

上空の各場所にある GPS 衛星を 8 個以上捕捉受信できませんと GPS モードが正常に動作しません。地形によっては飛行後に GPS 捕捉が不安定になり機体が墜落する恐れもあります。建物や山が多い場所、山谷や渓谷は GPS の満足な捕捉が困難になります。

2. 異陸場所の注意

機体には各種高感度センサーを搭載しております。このため周囲の金属物、スチール製の机、配線の通っている床などでは LED がスタンバイ状態にならずに赤や不安定表示になることがあります。このような場所ではコンパスキャリブレーションも正常に進まない事があります。この場合は離陸する場所を少し移動して再スタンバイさせてください。

3. コンパスキャリブレーションの実施

飛行する（離陸）場所にて初回の飛行前に必ずコンパスキャリブレーションを完了させてください。このキャリブレーションが不完全だと機体は上空で正しい方向（方角）を見失い墜落する恐れがあります。毎回飛行前の実施が理想的です。

4. 飛行スタンバイ状態

バッテリー装着後の初期設定、そして飛行スタンバイ状態までは場所によって数分かかる場合がありますのでそのままお待ちください。

5. オートリターンホーム機能

このボタンを押すと機体はいったん高度を確保するために上昇してから帰還コースに入ります。この飛行コース上に障害物、または GPS シグナル捕捉の障害になる物、気流が大きく乱れる場所を通過しないことを事前にご確認ください。

6. バッテリーの電圧低下

飛行中のバッテリー電圧低下の場合、遠方に着陸または墜落する可能性があります。必ず満充電したバッテリーで飛行をお楽しみください。

Tourist 1

目次

安全のための注意・警告	4 ~ 5
機体の機能	6
機体各部名称	7
ステータスインジケーター・ライトの表示	8
リアインジケーター・ライトの表示	8
カメラ、ジンバルインジケーターの表示	8
バッテリーの充電	9
送信機各部の名称、操作	10 ~ 11
送信機スティックの操作	12
送信機インジケーターの表示	12
送信機と機体のバインド方法	13
送信機のスティックモード変更	13
ローターブレードの取り付け	14
カメラの準備	14
バッテリーの取り付け	14
コンパスキャリブレーション	15
ライト	16
ジンバルリフティングシステム	16
アプリのダウンロード	17
モバイルデバイスの準備	17
アプリの機能	18 ~ 19
製品仕様	20
スペアパーツリスト	21 ~ 23
製品保証	24 ~ 25

Tourist 1



安全のための注意・警告（必ずお読みください）



リチウムポリマーバッテリー取り扱い上の注意点

- バッテリーの過放電に注意してください。リポバッテリーは性質上、電池の容量を使いすぎてしまうとバッテリーにダメージを与え使用できなくなります。機体のLEDが点滅しパワーが低下したら直ぐに飛行を中止し再度充電するまで使用しないでください。
- バッテリーを再度充電する場合は必ず30分以上休ませてバッテリーが冷えていることを確認します。製品を使用しない時は送信機と機体のバッテリーを外してください。
- バッテリーを満充電状態で保管しないでください。長期間保管する場合は一度充電した後に2~3分程モーターを回し、少し放電してから保管するようにしてください。
- 高温多湿の環境でのバッテリーの充電・保管はダメージを与えるので避けてください。
- 膨らみ・変形・損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- 電池が使用できなくなった場合はリサイクル協力店の指示に従い処理してください。
リポバッテリーは約2日間、5%に薄めた食塩水に浸することで完全に放電します。
破棄する場合はお住いの自治体の処理方法に従い破棄してください。



製品取り扱い上の注意点

- 機体のローターブレードには正回転・反回転があり、取り付け位置が予め決まっています。正常な飛行ができなくなるので正しく取り付けてください。
- フライト中、操作が分からなくなったり、障害物に接触しそうになった場合は慌てずに直ぐにスロットルスティックを下げ、モーターパワーをOFFにしてください。ローターブレードが物に接触しモーターに負荷が掛かり続けるとモーターや電子基板が故障する可能性があります。
- フライト前には必ず各部を慎重に点検してください。モーターやローターブレードの取り付け、送信機および機体のバッテリー状態、各舵の動作状況のチェック等。
- フライト後のモーターは高温になっています。必ずモーターが冷えてから次のフライトを行ってください。
- RC製品は精密機器です。故障の原因となりますので埃や湿気は避け、高温になる場所では保管しないでください。
- ローターブレードは高速で回転しますので触れないように十分注意してください。
- 本機体は初心者向けの機体ですが、RC製品のご経験のない方は予め経験のあるフライヤーや販売店の指導を仰いでください。
- 本製品の対象年齢は15歳以上です。小さなお子様が使用しないように十分注意してください。

Tourist 1

本機は慎重にお取り扱いください。衝撃や水のある場所に着陸させると機体内部の電子部品が損傷を受けます。もし、操作に違和感が少しでもある場合は使用を中止してください。
人身事故や物損事故に繋がる恐れがあります。

- 自分自身、その他の安全ためにも、十分注意しながら責任をもってフライトしてください。
- 混雑した場所では絶対にフライトしないでください。フライトには十分な広さを確保する必要があります。
- 天候状態が悪いときにはフライトを行わないでください。
- フライト中に決して本機を手で捕まえようとはしないでください。
- 本製品は15歳以上で十分なフライト経験者を対象としております。
- フライトを終えるごとに機体の電源をOFFにしてください。プロペラに誤って接触すると思わぬ怪我の原因となります。
- 高速で回転するプロペラは非常に危険です。常に体からは遠ざかるようにしてください。
送信機の信号に関係なく、機体の電源をONにするとフライトシステムがスタートします。

本製品はおもちゃではありません。誤った使用をいたしますと思わぬ事故やケガに繋がる恐れがあります。
常に安全に留意してください。また、フライトに際し経験豊富な方のアドバイスを受けてください。
本製品は200g以上の機体となり、国土交通省が通達する無人航空機規制法の対象となりますので、当該ルールを守ってフライトしてください。

あらかじめ国土交通大臣の飛行許可が必要な飛行場所：

- ・空港周辺
- ・150m 以上の上空
- ・民家の密集地域

詳細は

http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000003.html

■安全なフライトのために

- ・フライトは広い場所で行い、高い建物や木、高圧ケーブルを避けてください。または人や動物に近付かないでください。
- ・雨や雪、霧がかかったような天候ではフライトを行わないでください。
- ・Wi-Fi スポットなどには近付かないでください。

Tourist 1

* * * 機体の機能 * * *

■フライトモードと GPS ステータス

本製品は機体に GPS モジュールを搭載しております。GPS シグナルを受け正確な位置情報から安定したフライトを実現するほか、飛行ルートプランニング、や飛行ルートメモリー、オートホームリターン機能を可能にします。これらを可能にするには GPS シグナルを 8 個以上受ける必要があります。この状況では GPS モードでのフライトが可能になりますが、GPS シグナルが 8 個以下の場合はマニュアルモードでのフライトのみ可能となります。

■機体のローバッテリーアラームに関して

フライト用バッテリーの電圧が低下するとローバッテリーアラームが作動します。機体後部中央のリアインジケーターが赤くゆっくりな点滅を開始します。また、アプリでの操作の場合、画面中央上のプロンプトボックスが赤に変わりバッテリー電圧の低下を知らせます。この状況となりましたらすぐに機体を着陸させてください。

さらにバッテリー電圧が低下するとリアインジケーターが赤の早い点滅に変わり、機体は自動的に着陸を開始します。(バッテリーの過放電に繋がりますので早めにフライトを終えるようにしてください)

■オートホームリターン

GPS シグナルを 8 個以上受けている状態になると機体後部中央のリアインジケーターが緑のゆっくりした点滅を開始し離陸ポイントを記憶します。オートホームリターン機能を作動すると期待は離陸ポイントに戻り着陸します。

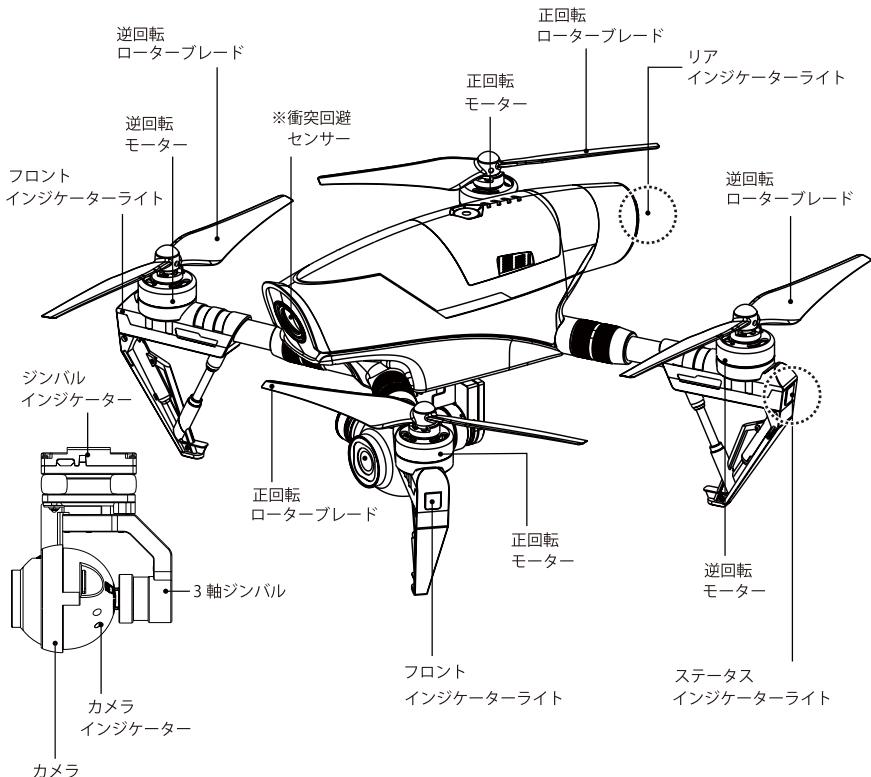
■フェイルセーフ機能

- GPS モードでのフェイルセーフ機能

GPS シグナルを 8 個以上受け、GPS モードでフライト中に送信機からの信号が遮断された場合、機体は 5 秒間ホバリングを行います。送信機からの信号と再接続できないと機体はオートホームリターンを開始します。

Tourist 1

* * * 機体各部名称 * * *



※注：ご使用前に衝突回避センサー部の保護ステッカーを剥がしてください。

衝突回避センサーは前方 3.5m 以内で 2m/S の飛行速度以下の時に建物の壁等の広い面を検出します。立木や人物は検出できない場合があります。

(GPS モードでのフライト時に有効です)

Tourist 1

* * * ステータスインジケーターライトの表示* * *

ステータスインジケーターライト	表示の説明
	赤、緑、黄の交互の点滅：
	緑のゆっくりした点滅：
	緑の早い点滅：
	黄のゆっくりした点滅：
	黄の早い点滅：
	赤のゆっくりした点滅：
	赤の早い点滅：
	赤の3回連続でゆっくりした点滅：
	赤と黄の交互の点滅：
	黄の点灯：
	緑の点灯：
	赤の点灯：

* * * リайнジケーターライトの表示* * *

リайнジケーターライト	表示の説明
	緑の点灯：
	黄の点灯：
	赤の点灯：
	赤のゆっくりした点滅：
	赤の早い点滅：
	赤の3回連続でゆっくりした点滅：

* * * カメラ、ジンバルインジケーターの表示* * *

カ梅ラインジケーター	表示の説明
	青の点灯：
	青のゆっくりした点滅：
ジンバルインジケーター	表示の説明
	青と紫の交互の点滅：
	青の点灯：
	青と紫の交互の点灯：

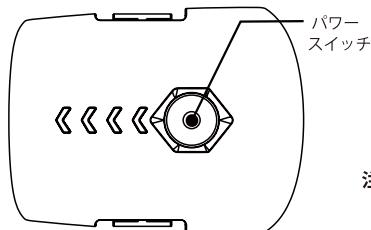
Tourist 1

* * * バッテリーの充電 * * *

■バッテリーの機能説明

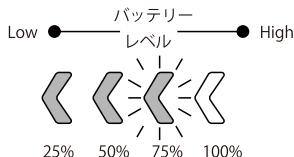
- (1) バッテリーの容量残はランプ点灯で表示されます。
- (2) バッテリーを保護するために過大な放電を行わないでください。
- (3) ショート状態になるとバッテリーを保護するために、放電を停止します。
- (4) バッテリーが損傷したりセルバランス（付属のバッテリーは3セル）が著しく崩れているとバッテリーインジケーターライトが赤く点滅します。

■バッテリーの電源 ON、OFF



バッテリーのパワースイッチを短く1回押すとまずバッテリーの残量を表示します。続けてもう1回2秒間押すことで電源がONになります。
上記状態で、同じ操作で電源をOFFできます。

注：機体からバッテリーを取り外す際にはバッテリーがOFFになっていることを確認してください。



■フライト用と送信機バッテリーの充電

本製品には充電器は付属されておりませんので Li-Po バッテリーをバランス充電可能なハイテック製充電器を別途お求めください。

○送信機は Li-Po 3S 11.1V バッテリーが内蔵されております。本製品付属の充電ケーブルで充電器と送信機を接続し必ずバランス充電を行ってください。（推奨充電電流 1.2A 以下）

○フライト用バッテリーは Li-Po 3S 11.1V 3500mAh です。本製品付属の充電ケーブルで充電器とバッテリーを接続し必ずバランス充電を行ってください。（推奨充電電流 3.0A 以下）

（注：充電ケーブルのバランスコネクターを充電器に接続しないと充電ができません）



付属充電ケーブルと充電器（別売）の接続



送信機の充電

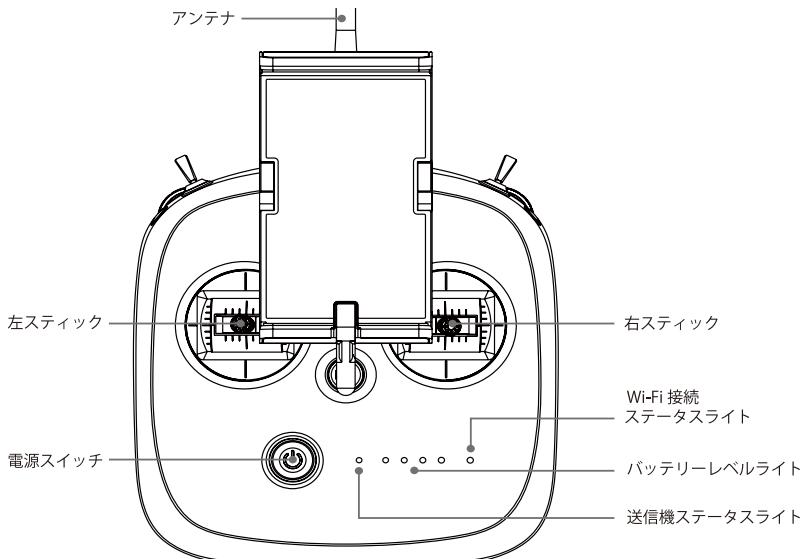
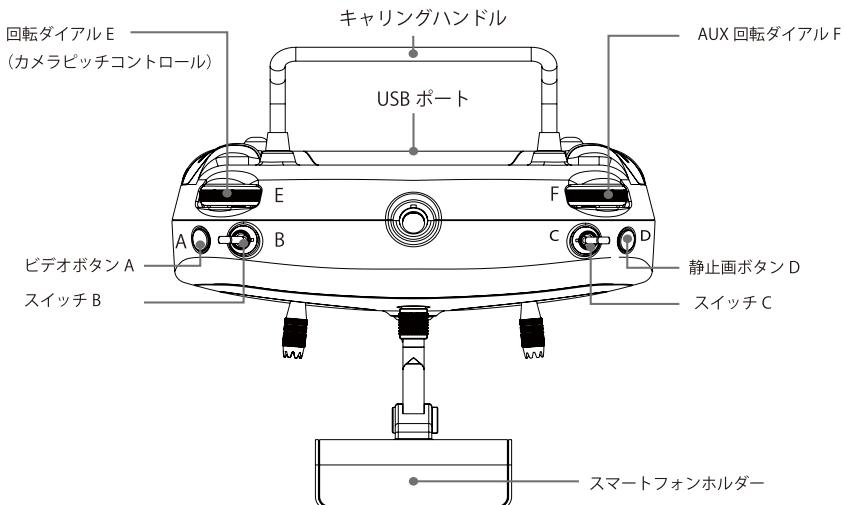


フライト用バッテリーの充電

※充電器の設定、充電方法は充電器付属の説明書を参照してください。

Tourist 1

* * *送信機各部の名称、操作* * *



Tourist 1

ビデオボタン A :

1回押すことで録画を開始。再度1回押しで停止します。

スイッチ B :



ウェイポイントメモリーモード :

左図の位置にスイッチを動かし、回転ダイアル F を右方向に動かすことで現在の場所をフライトウェイポイントとして記憶します。



ノーマルモード：スイッチ B を中立位置とします。



オートリターンホーム :

GPS シグナルを 8 個以上受けている状態で左図の位置にスイッチを動かすと機体は離陸ポイントに戻ってきます。着陸後はスイッチ B を中立に戻してください。

スイッチ C :



マニュアルフライトモード :

GPS シグナル受信が 8 個以下で機体は飛行可能ですが、機体のアシスト機能は有効になりません。



GPS フライトモード：GPS シグナルが 8 個以上受信されており、GPS フライトモードでの飛行が可能です。



メモリウェイポイントフライトモード :

GPS シグナルを 8 個以上受けている状態でスイッチ C を左図の位置に動かします。機体はメモリーされたウェイポイントに沿ってフライトを開始します。

静止画ボタン D :

静止画ボタン D を 1 回押すと 1 カットの静止画像が撮影できます。

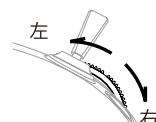
回転ダイアル E : (カメラピッチコントロール)



回転ダイアル E を左に動かすとカメラは上向きになります。

回転ダイアル E を右に動かすとカメラは下向きになります。(最大 90°)

回転ダイアル F (AUX) :



ファンクション 1 :

スイッチ B が中立にある時、回転ダイアル E はカメラジンバルの昇降をコントロールすることができます。左いっぽいまでスイッチを動かし 2 秒保持するとジンバルは上に収納されます。

また、スイッチを右いっぽいに動かし 2 秒保持するとジンバルが下降します。

(高度 2m 以上で動作します)

ファンクション 2 :

スイッチ B が後側にあるとき、回転ダイアル F を右に動かすと最大 30ヶ所のウェイポイントをメモリーできます。

全てのウェイポイントをクリアするには回転ダイアルを左に動かします。

注：スイッチ B の位置のほかに前述のスイッチ C の位置も確認してください。

電源スイッチ :

電源 ON : 電源スイッチを短く 1 回押し、続けてもう 1 度 2 秒間長押しします。

電源 OFF : 電源スイッチを短く 1 回押し、続けてもう 1 度 2 秒間長押しします。



注意：送信機の電源を OFF にする前に必ず機体のバッテリーを OFF にしてください。

送信機の左右スティック、回転ダイアル E・F、スイッチ B・C、が中立になっていることを確認してください。
上記の様になつてないといビープ音が鳴ります。

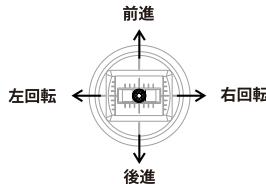
Tourist 1

* * * 送信機スティックの操作* * *

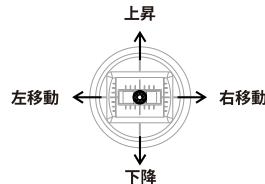
送信機の操作は以下のとおりです。初期は MODE 1 に設定されております。

MODE 1

左スティック

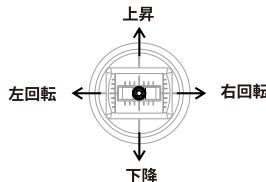


右スティック

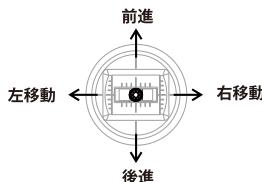


MODE 2

左スティック

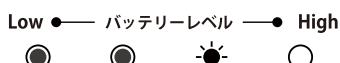


右スティック



* * * 送信機インジケーターの表示* * *

■送信機バッテリーレベルインジケーター



■送信機ステータスインジケーター

	ビープ音	説明
●	B->B->...	赤の早い点滅：異常警告
●	B-->B-...	赤の早い点滅：バッテリー低電圧警告
●	B-B-B-...	白の早い点滅：電源の ON、OFF
●	B->B-...	緑の早い点滅：送信機の待機状態が 9 分以上である時
○	ビープ音無し	緑の点灯：通常使用状態

■Wi-Fi 接続ステータスインジケーター

○	青の点灯：	Wi-Fi 接続可能状態
○	緑の点灯：	モバイルデバイスと接続中
○	紫の点灯：	FPV カメラ接続中

Tourist 1

* * *送信機と機体のバインド方法* * *

本製品は送信機と機体は工場出荷時にあらかじめバインド（ペアリング）されております。
送信機を交換したり、機体の部品を交換修理した場合は再バインドを行ってください。

- ①機体からローターブレードを取り外します。
 - ②送信機の電源を ON にします。その後機体の電源を ON にします。
 - ③送信機のビデオボタン A、静止画ボタン D を同時に押し続けます。
 - ④送信機の左端のインジケーターが緑の点滅を開始するとバインド状態となります。
 - ⑤機体のステータスインジケーターライトは赤、黄色、緑に点滅になります。
 - ⑥バインドが完了するとフライト可能な状態となります。
 - (機体のステータスインジケーターが緑もしくは黄色のゆっくりした点滅)
 - ⑦送信機のビデオボタン A、静止画ボタン D を離します。
- ※⑥の状態にならない場合は最初からやり直してください。

* * *送信機のスティックモード変更* * *

本製品は送信機の右スティックでスロットル操作（上昇・下降）を行う MODE 1（標準状態）、
左スティックでスロットル操作を行う MODE 2 をそれぞれ好みで選択することができます。
(操作は P12 参照) 下記の方法で必要に応じて変更を行ってください。

【MODE 1⇒MODE 2への変更】

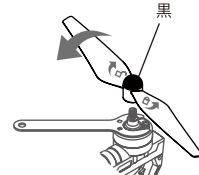
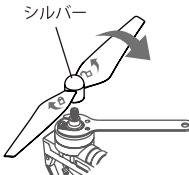
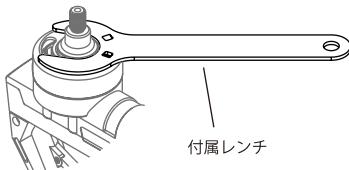
- ①送信機の電源を ON にします。
- ②送信機の左スティックを上側に固定したまま機体の電源を ON にします。
- ③スティックの位置を保持し機体のステータスインジケーターが緑、もしくは黄色のゆっくりした点滅
になるまで待ちます。
- ④送信機のスティックを中立に戻します。

【MODE 2⇒MODE 1への変更】

- ①送信機の電源を ON にします。
- ②送信機の右スティックを上側に固定したまま機体の電源を ON にします。
- ③スティックの位置を保持し機体のステータスインジケーターが緑、もしくは黄色のゆっくりした点滅
になるまで待ちます。
- ④送信機のスティックを中立に戻します。

Tourist 1

* * * ローターブレードの取り付け * * *



Step 1 : 付属レンチでモーターをホールドしてください。

Step 2 : 「CW」と印刷された正回転モーターに黒いキャップのローターブレードを取り付けます。

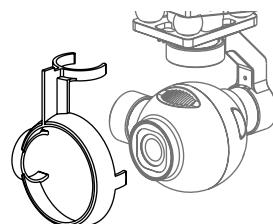
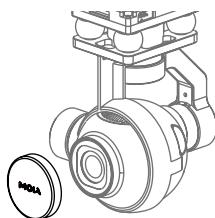
「CCW」と印刷された逆回転モーターにシルバーのキャップのローターブレードを取り付けます。

それぞれの回転方向に応じてローターブレードをしっかりと締め込んでください。

終了後にレンチを取り外してください。

* * * カメラの準備 * * *

機体の電源を ON にする前にカメラ固定用スタンドを取り外してください。また、フライト時には
カメラレンズ部のカバーを取り外してご使用ください。



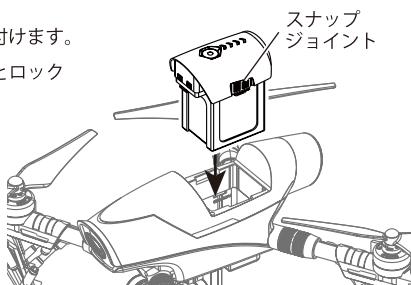
* * * バッテリーの取り付け * * *

右図の様にバッテリーの向きに注意し機体に取り付けます。

バッテリー両側のスナップジョイントがしっかりとロック
されていることを確認してください。

(ロックされていないとフライト中にバッテリーが
外れることがありますので注意してください)

フライトを終えたら必ずバッテリーを機体から
取り外してください。



Tourist 1

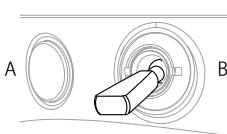
＊＊＊コンパスキャリブレーション＊＊＊

以下の状態が発生した場合はコンパスキャリブレーションを行ってください。

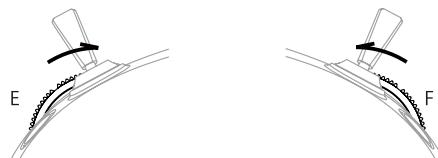
- (1) 新しい場所でのフライトを行う場合。
- (2) フライト中に機体が安定せず前後左右に流れてしまう場合。
- (3) アプリや機体のインジケーターライト表示でコンパスキャリブレーションが必要という通知の場合。

■コンパスキャリブレーションの方法

- ・送信機の電源を ON にした後、スイッチ B を下図の位置に動かします。次に回転ダイアル E を右方向、回転ダイアル F を左方向いっぱいまで動かしその状態を保持します。その後機体とバッテリーを接続します。機体のステータスインジケーターライトが黄色の点灯に変わるとコンパスキャリブレーションモードに入ります。

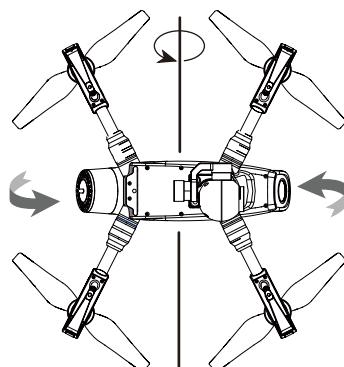
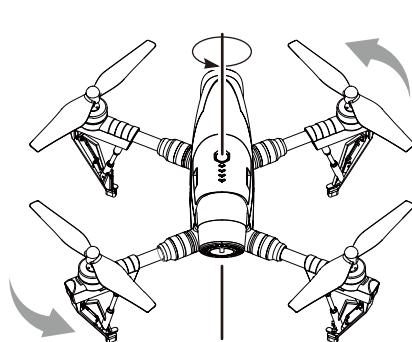


スイッチ B を移動



左側の回転ダイアル E を右端に、右側の回転ダイアル F を左端に動かしホールドします。

- ・下図左のように機体を水平な状態で数回回転させます。ステータスインジケーターが緑の点灯に変わったら次に下図右の様に機体の左側を下にして垂直状態で回します。
- ・ステータスインジケーターライトが赤、緑、黄の点滅に変わったら機体を水平な状態に置きます。
- ・その後ステータスインジケーターライト緑または黄色のゆっくりした点滅に変わるとコンパスキャリブレーションは完了です。
- ・一度機体と送信機の電源を OFF にし再度電源を入れて起動させてスタンバイ状態にしてください。
この作業でコンパスマップがメモリーされます。

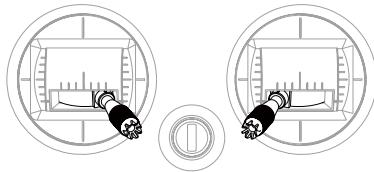


* * * フライト * * *

以下の手順でフライトを行ってください。

1. 送信機の電源を入れます。（電源スイッチを1回短く押し、もう1度2秒間長押しします）
スイッチ B、C は中立してください。
2. 機体の電源を ON にします。（バッテリーを取り付け、電源スイッチを1回短く押し、もう一度2秒間長押しします）機体は自動でセルフチェックを行いますので平らな場所に置き、ステータスインジケーターライトが緑または黄色のゆっくりした点滅を始めるまで待ちます。

3. 送信機の左右スティックを右図の位置に同時に動かすとモーターが回転し始めます。モーターが回転したらスティックを元の位置に戻します。



4. スロットルスティックをゆっくり上側に動かすと機体は離陸します。任意の高度まで機体を上昇させスロットルスティックを中立にもどすと高度を維持しながらホバリングを行います。

注：機体は GPS シグナルを 8 個以上受けた GPS モード（ステータスインジケーターが緑のゆっくりした点滅）の場合は安定したホバリングが可能です。マニュアルフライトモード（ステータスインジケーターが黄色のゆっくりした点滅）ではホバリング時に少し機体が流れことがあります。

5. 着陸を行う場合、スロットルスティックを下側にすることで機体は高度をさげます。一気に操作を行わず、ゆっくりと着陸を行ってください。
6. 着陸を確認した後、スロットルスティックを下側でホールドするとモーターは停止します。

* * * ジンバルリフティングシステム * * *

より良い映像を撮影するために本機にはカメラジンバルに昇降システムが装備されています。
機体が離陸後 2m 以上の高さになった後、送信機の回転スイッチ F を右方向に動かすとジンバルが下降します。着陸時には回転スイッチ F を左に動かしジンバルを上昇させておく必要があります。
ジンバルを下降させた後、オートリターンホームを起動させた場合は機体は上空 20m でホバリングを行い、自動的にジンバルを上昇させ元の状態に戻します。
また、フライト用バッテリーの電圧が降下した際にもジンバルは自動的に収納されます。
このようなジンバルリフティングシステムが装備されておりますが、着陸の際には地面とカメラが衝突しないように細心の注意を払ってください。

※地上での動作試験は機首を真上 90 度に向け送信機の回転ダイアル F を右方向に動かすとジンバルが下降することを確認できます。

Tourist 1

アプリのダウンロード

下記アプリ名で検索を行いアプリケーションソフトをダウンロードするとモバイルデバイスと Wi-Fi 接続できウェイポイントの設定や FPV フライトを楽しむことができます。

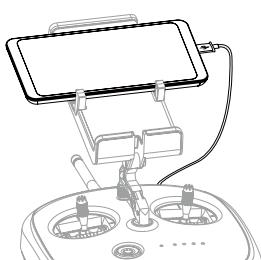
アプリ名：MOLA (shanghai Nine Eagles Electronic Technology)



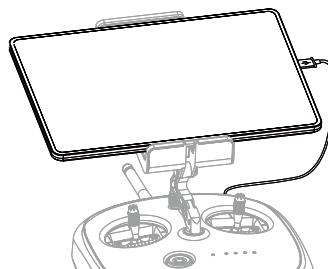
アプリは常にアップデートされ続けていますので説明書の内容と若干異なる場合がありますので予めご了承ください。

* * * モバイルデバイスの準備 * * *

スマートフォンやタブレットなどのモバイルデバイスを送信機に取り付けます。



〈スマートフォン〉



〈タブレット〉

- (1) スマートフォンホルダーの角度調整部分の固定が緩い場合はスクリューを締め込んでください。
- (2) モバイルデバイスはホルダーにしっかりと固定してください。
- (3) 送信機とモバイルデバイスを付属のケーブル（アンドロイド用が付属）で接続します。

Android で送信機内蔵 Wi-Fi ブースターにて遠距離 FPV を有効にするにはタブレット、スマートフォンと送信機の USB 端子を必ず接続してください。 (iOS の場合はケーブル不要です)

注：モバイルデバイスの落下による破損は一切の保証はいたしませんので
予めご了承ください。

Tourist 1

アプリの機能

■メインインターフェース

○機体とスマートフォンを Wi-Fi で接続します。

Android は Wi-Fi の「MOLA_X435_xxxx」、iOS は「NERP_xxxx」を選択してください。

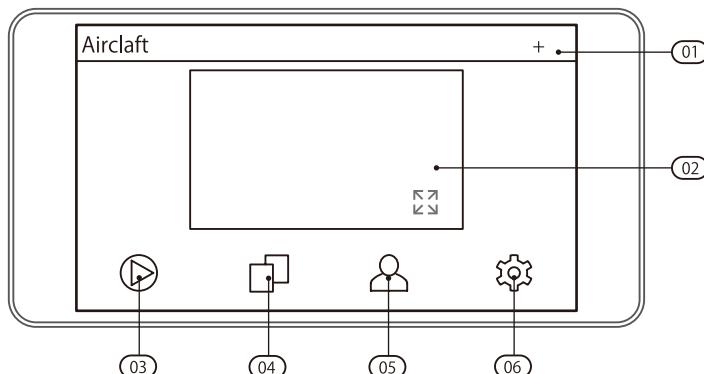
初期パスワードは「1234567890」です。

○スマートフォンは機体ではなく送信機の Wi-Fi レピーターに接続する方式となります。

○Android の場合、スマートフォンと送信機をあらかじめ USB ケーブルで接続しておいてください。

また、「設定」で USB テザリングを ON にしておきます。iOS に場合は USB ケーブルの接続は不要です。

○接続が正常に完了すると送信機の Wi-Fi インジケーター右端が紫色に点灯します。



【01】カメラの追加：機体とスマートフォンの映像接続

【02】ビデオプレビューウィンドウ

【03】コントロールボード

【04】アルバム：画像、映像のダウンロード、削除、シェア

【05】ユーザーセンター：説明書、チュートリアルビデオ

【06】基本設定メニュー：機体、アプリのセッティング

【01】カメラの追加

Androidの場合、このアイコンをタッチしスマートフォンと Wi-Fi 接続してください。iOS の場合は、スマートフォンの設定画面にて Wi-Fi 接続した後、アプリを起動しこのアイコンをタッチしてください。

【02】ビデオプレビューウィンドウ

Wi-Fi 接続後アプリを起動させ、【03】アイコンをタッチし機体のカメラからの映像を受けるとここに表示されます。

【03】コントロールインターフェイス

コントロールインターフェイスを入力するにはこのアイコンにタッチしてください。

【04】アルバム

撮影した静止画や動画を確認、ダウンロード、削除などの操作ができます。

【05】ユーザーセンター

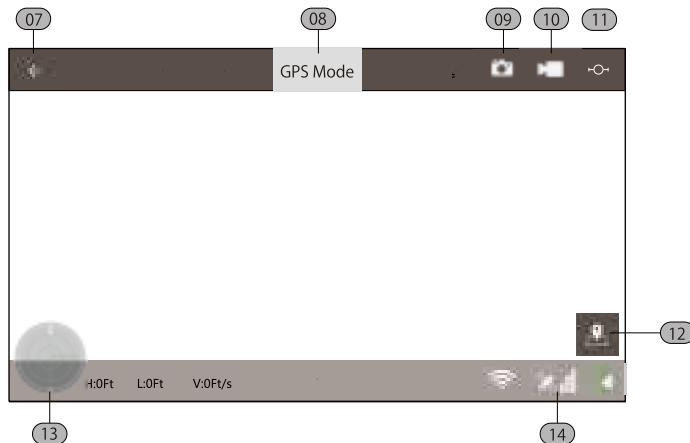
マニュアル等をダウンロードできます。

【06】基本設定メニュー

ライトモードや表示言語（英語、中国語）の設定が可能です。

Tourist 1

■メインコントロールインターフェース



【07】 メインインターフェースに戻る

【08】 機体の状態

機体が受ける GPS シグナルの状態をリアルタイムで表示します。

グリーン：GPS シグナルを確実に受けている状態。安定したフライトが可能です。

イエロー：GPS シグナル捕捉が弱い状態。マニュアル操作となります。

レッド：GPS シグナルを受けていない状態。

【09】 静止画像

アイコンをクリックすると静止画像が 1 カット撮影されます。アイコンを押し続けるとカメラは連続して撮影を行います。

【10】 ビデオ

アイコンをクリックすると動画の撮影ができます。（ビデオアイコンが点滅）もう 1 回アイコンをクリックすると動画撮影は停止します。

【11】 カメラポジション調整ツールバー

アイコンをクリックするとカメラポジション調整ツールバーが表示されます。カメラのチルト調整ができます。

【12】 マップ

アイコンをクリックすると地図が表示されます。

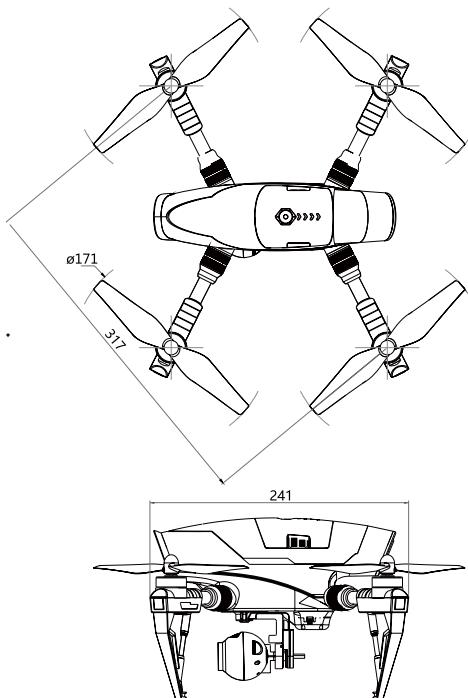
【13】 フライトパラメーターアンジケーター

画面左のコンパスはフライト中の機体の向きを表します。コンパスの右側にある数値はフライト距離、高度、巡航速度を表します。

Tourist 1

1) 機体 (NE-MASF33)

重量	: 約 930g
最大上昇速度	: 4m/s
最大下降速度	: 3m/s
最大水平飛行速度	: 6m/s
動作環境	: 0 ~ 40°C
飛行時間	: 約 25 分
衛星システム	: GPS/GLONASS



2) 送信機 (NE-MASF33)

ライトコントロール	: 2.4GHz
電波周波数	
信号有効距離	: 1500m
電圧	: DC11.1V
モバイルデバイスホルダー	: スマートフォン・タブレット

3) バッテリー

タイプ	: Li-Po 3S
電圧	: 11.1V
容量	: 3500mAh
パワー	: 38.85w/h
動作環境	: 0 ~ 40°C
バッテリー重量	: 約 250g

4) ジンバル (NE-OT018B)

軸	: 3 軸
ピッチ制御可能範囲	: +0 ~ -90°

5) カメラ (NE-OT017)

イメージセンサー	: Hi3516D+OVT4689 4.0 メガピクセル
レンズ	: 90° ワイドアングルレンズ、F2.6
ISO (自動)	: 100~2400
デジタルシャッタースピード	: 自動調整
静止画撮影モード	: シングル
ビデオ解像度	: 1080P@60P (1920*1080)
最大ビデオストリーム	: 14M bps
ファイルフォーマット	: JPEG、MP4
SD カードサポート	: Micro SD カード 32GB
動作温度範囲	: 0 ~ 40°C
Wi-Fi	: 802.11 a/b/g/n
映像通信距離	: 約 500m (障害物や干渉等がない場合)

Tourist 1

スペアパーツリスト

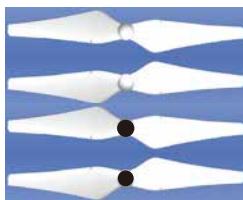
品番	品名	価格（税抜）
NE401149	ローターブレードセット (Tourist 1)	¥2,000
NE480450	ブラシレスモーター 正回転 (Tourist 1)	¥2,800
NE480471	ブラシレスモーター 逆回転 (Tourist 1)	¥2,800
NE401151	3 軸カメラジンバル (Tourist 1)	¥32,000
NE480452	Li-Po バッテリー (Tourist 1)	¥13,500
NE401152	スマートフォンホルダー (Tourist 1)	¥2,500
NE480497	充電用ケーブル (Tourist 1)	

以下のパーツはカスタマーサポート扱いとなりますので価格在庫は下記までお問合せください。

カスタマーサポート : 03-6458-0191

品番	品名
NE480476	送信機 (Tourist 1)
NE20110132	アップバーキャビン (Tourist 1)
NE20110152	アンダーキャビン (Tourist 1)
NE20110149	受信機セット (Tourisut 1)
NE20110150	GPS アッセンブリー (Tourist 1)
NE20110151	超音波センサー アッセンブリー (Tourist 1)
NE20110133	リフティングシステム (Tourist 1)
NE20110134	ジンバルアッセンブリー (Tourist 1)
NE20110135	ランディングギアアッセンブリー 左前 (Tourist 1)
NE20110136	ランディングギアアッセンブリー 右前 (Tourist 1)
NE20110137	ランディングギアアッセンブリー 左後 (Tourist 1)
NE20110138	ランディングギアアッセンブリー 右後 (Tourist 1)

Tourist 1



NE401149

ロータープレードセット
(Tourist 1)



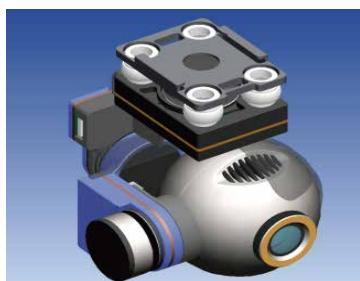
NE480450

ブラシレスモーター正回転
(Tourist 1)



NE480471

ブラシレスモーター逆回転
(Tourist 1)



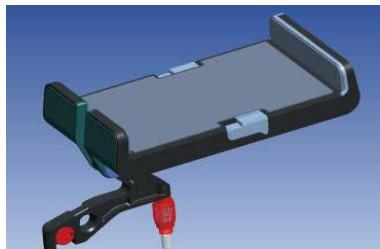
NE401151

3 軸カメラジンバル
(Tourist 1)



NE480452

Li-Po バッテリー
(Tourist 1)



NE401152

スマートフォンホルダー
(Tourist 1)



NE480497

充電用ケーブル
(Tourist 1)

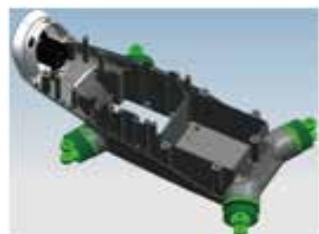
Tourist 1



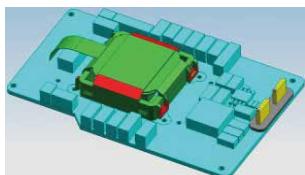
NE480476
送信機 (Tourist 1)



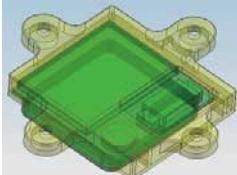
NE20110132
アッパー・キャビン
(Tourist 1)



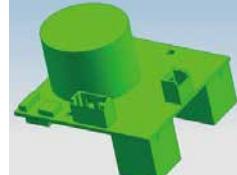
NE20110152
アンダー・キャビン
(Tourist 1)



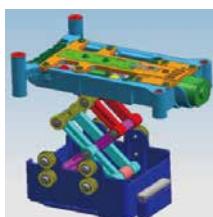
NE20110149
受信機セット (Tourist 1)



NE20110150
GPS アッセンブリー
(Tourist 1)



NE20110151
超音波センサー・アッセンブリー
(Tourist 1)



NE20110133
リフティングシステム
(Tourist 1)



NE20110135
ランディングギヤアッセンブリー左前
(Tourist 1)



NE20110136
ランディングギヤアッセンブリー右前
(Tourist 1)



NE20110137
ランディングギヤアッセンブリー左後
(Tourist 1)



NE2011138
ランディングギヤアッセンブリー
(Tourist 1)

Tourist 1

製品保証

当社製品につきましては工場出荷時に検品を行っておりますが、万一ご購入直後の動作確認時に不明な点があつた場合には誠に恐れ入りますが、下記の弊社カスタマーサポートへご連絡頂けますようお願い申し上げます。

また、技術的なご質問につきましては「お問合せフォーム」にてお願い致します。

カスタマーサポート専用ダイヤル:050-5519-4989(平日 10:30 ~ 12:30, 13:30 ~ 16:30)

お問合せフォーム:<http://hitechrcd.co.jp/mailform/>

(サポートダイヤルは混雑のため繋がりにくい場合がございます。その場合はお問合せフォームをご利用ください。)

なお、お客様より弊社へ初期不良品をお送り頂く場合は【佐川急便着払い】にてお送り頂けますようお願い

申し上げます。佐川急便へ直接お客様よりご連絡を入れていただき、集荷のご依頼をお願い致します。

各営業店のセールスドライバーがお客様のお宅まで集荷に伺います。

集荷自動受付 : 0120-28-8817 URL : <http://www.sagawa-exp.co.jp>

■初期不良の場合の簡単な流れは以下の通りとなります。「※保障期間は2週間です。」

Step:1 恐れ入りますがご購入直後に製品の動作確認(取扱説明書をご覧ください)をお願い致します。

Step:2 万一、商品が正常に動かない場合は「お問合せフォーム」または「電話」にて弊社へご連絡ください。

Step:3 段ボール等に製品元箱をお入れ頂き、メモ書きにて不良内容を添えて頂き、梱包をお願いいたします。

Step:4 弊社では製品を確認後、弊社判断で代替品への交換、または無償修理の上ご返送させていただきます。

下記の場合は初期不良対応とならない場合がございます。予めご了承ください。

・動作確認を行わないままフライし、破損してしまった場合。

・未開封のまま2週間以上が経過してしまった場合。

・弊社へ事前にご連絡頂かずお送り頂いた場合。

・梱包内容に欠品がある状態(Lipo バッテリー、充電器等)でお送りいただいた場合。

・ご購入日付がわかるレシートなど証明書類(コピー可)を同封いただいている場合。

■有償修理ご依頼の場合の簡単な流れは以下の通りとなります。

Step:1 メモ書きにてなるべく詳細に症状、修理個所をご記載頂けますようお願い致します。

Step:2 段ボール等に製品元箱をお入れ頂き、不具合内容を書いたメモ書きを同梱の上、梱包をお願い致します。

Step:3 弊社へ「お客様元払い」または「佐川急便着払い」(着払いの場合、往復送料のご請求となります)にてお送りください。

Step:4 弊社で商品を確認させて頂き、修理の上、佐川急便商品代引きにてご返送させて頂きます。

*弊社販売分以外の並行輸入品、オークション品などは修理サービスは行っておりません。

*修理完了までには混雑状況により変動します。GPS捕捉の確認までは通常の部品代+技術作業料+送料+代引き手数料のご請求となります。GPS捕捉でのフライトテストは別途調整料が20,000円となります。その場合、調整期間に約1ヶ月かかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Tourist 1

■有償新品交換保証をご依頼いただく場合の簡単な流れは以下の通りとなります。

有償新品交換保証とは、一部金額をご負担いただだけで機体から付属品までを丸ごと新品と交換できる弊社独自の保証制度です。金額につきましてはHPをご確認ください。

Step:1 段ボール等に製品一式と「新品交換保証希望」と書いたメモ書きを同梱の上、梱包をお願いいたします。

Step:2 弊社へ「お客様元払い」にてお送りください。

Step:3 弊社で内容を確認させて頂き、新品を佐川急便商品代引きにてお届けします。

※「機体、バッテリー、送信機」の3点が必須となります。機体ロストの場合などは新品交換保証対象外となります。

※弊社販売分以外の並行輸入品、オークション品なども新品交換保証対象外となります。

※着払いでお送り頂いた場合は、新品交換保証金額に送料往復分を加算させて頂きます。

※機体の在庫状況や混雑状況によりご対応が遅れる場合がございます。その場合は弊社からご連絡させて頂きます。

注：送料は荷物の大きさで異なる場合があります。

■免責事項

・弊社はお客様のフライトにおける損失、事故等にはいかなる保障も致しかねます。

・飛行後における製品の不良対応はお受けすることができません。

・誤ったご使用による製品の不具合は保証対象外となります。

・本製品は予告なく仕様を変更する場合があります。

○輸入販売元・お問合せ

株式会社 ハイテックマルチプレックスジャパン

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 1-30-10 1F

サポートダイヤル：03-6458-0191

受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日、夏期休暇、年末年始を除く）

10：30～12：30、13：30～16：30

* * * HITEC 製充電器のご紹介 * * *



バランサー内蔵・Li-HV 対応充電器

AC BALANCE CHARGER X1 NANO

対応バッテリー：Li-Po、Li-Fe、Li-HV、Ni-MH

対応セル数：Li-Po/Li-Fe/Li-HV 2～4セル Ni-MH 6～8セル

入力電圧：AC100V

充電電流：1A/2A/3A/4A（最大 50A）

寸法：69.4 x 110 x 40.5mm

重量：200g



バランサー内蔵・オールマイティ多機能充・放電器

AC BALANCE CHARGER X1 Pocket

対応バッテリー：Li-Po、Li-Fe、Li-HV、Ni-MH

対応セル数：Li-Po/Li-Fe/Li-HV 2～4セル Ni-MH 6～8セル

入力電圧：AC100V

充電電流：0.1～6.0A（60W）

寸法：112 x 106 x 52mm

重量：310g

**100Wのハイパワーを
バッテリーに合わせ、
2CHで分配可能!**

合計100Wのハイパワーを
2CHスロットで自由に分配が可能



VARIABLE 100W AC/DC PROFESSIONAL
BALANCE CHARGER,DISCHARGER

multi charger X2 AC PLUS

バランス内蔵・オールマイティ多機能充・放電器

MULTI CHARGER X2 AC PLUS

対応バッテリー：Li-Po、Li-Fe、Li-Ion、Li-HV、Ni-MH、Ni-Cd、PB

対応セル数：Li-Po/Li-Fe/Li-Ion/Li-HV 1～6 セル NiMH/Ni-Cd 1～15 セル PB 2～20V

入力電圧：AC100V/DC11～18V

充電電流：0.1～10.0A（両ポート使用で合計 100W まで）

放電電流：0.1～2.0A（各ポートで最大 10W）

寸法：163 x 153 x 72mm

重量：975g

MOLA



◎輸入販売元・お問合せ

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 1-30-10 1F
株式会社ハイテックマルチプレックスジャパン
カスタマーサポート：03-6458-0191

受付時間：月曜日～金曜日

(祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く)

10：30～12：30、13：30～16：30

Nine Eagles®